

## 第1回 YCE 委員会 Web 会議議事要録

- ◎日 時 2021年7月27日(火) 10:30～12:30  
◎会 場 複合事務局、地区キャビネット、他各拠点  
◎出席者 L 北 由美子 L 岡 秀昭 L 宮迫 忠三 L 田口 常夫 L 吉井 本  
オブザーバー：コスモ観光(株) 佐藤氏  
委員長議事録署名

北 由美子

### ◎要 録

- ◇委員長あいさつ L 北 由美子  
◇各委員より各地区の現状活動報告があった  
◇審議結果

#### 1. 2020-2021 年度 YCE 委員会の方針

北委員長より重点目標の5項目を確認し、了承された。

- ①キャンプサポート研修の実施 開催地：D 地区鹿児島 時期12月～2月予定  
コロナの状況により時期は検討される。
- ②YCE Web 交流について、まず国内の MD レベルから実施することを了承された。
- ③2022 年夏期、派遣・来日が再開されることを前提に準備を進めることが了承された。  
\*2020 年夏期派遣予定者の優先については日本レベル委員会の状況により再度  
確認時期を検討する。  
\*前年度 YCE プログラムを大幅改訂し、提出書式も改訂されている。改訂版は  
複合地区ホームページよりダウンロードできるので、随時確認する。
- ④MD337 の幹事旅行会社は昨年通りコスモ観光社にお願いすることが了承された。
- ⑤夏期来日生ユースキャンプ(2022 年7月)の準備を進める。  
開催地：D 地区 7/24(日)～7/28(木)で了承された。

#### 2. 来日生夏期ユースキャンプについて

- ①2023 年夏期ユースキャンプの担当地区については6/8(火)の引継ぎ会で確認了承  
したように、A 地区で行われる事を再度確認した。但し、コロナ禍によって2022  
年が開催できなくても、次期は A 地区で開催される事が了承された。
- ②2022 年夏期ユースキャンプについて  
スケジュールを確認し、宿泊先は前回と同じ「えぐち家」で了承された。
- ③2023 年夏期ユースキャンプについて  
担当は A 地区になるので、早めに開催場所を地区で検討し、次回の委員会に報告  
していただく。時期については例年通り7月第4日曜日から4泊5日で了承され  
た(2023 年7月23日(日)～27日(木))  
場所を A 地区で年内に選定し、複合として視察することをガバナー協議会にかけ  
ることが申し合わされた。

#### 3. 夏期ユースキャンプサポート研修について

2月11日～13日で開催することをガバナー協議会に諮ることが決まった。

宿泊先は「えぐち家」で了承された。

スケジュールについては再度開催地区で検討し、次回の委員会に提案することとなった。

参加者は各準地区から4名（YCES,レオ含）選出することが申し合わされた。

ライオン応援は各地区2名とする。年齢は16歳～21歳とする。

サポーターの依頼文書を北委員長名で発信する。

#### 4. Web 交流について

夏期ユースキャンプサポート研修参加者の交流をスタートとすることが申し合わされ、交流会は12月に開催できるように進めることが申し合わされた。

E地区は環境が整っていることを確認

（サポート研修者選任→環境の整備→WEB交流会段階的に）

#### 5. 各準地区オリエンテーションについて

昨年度、第3回YCE委員会にてYCE準地区スケジュールの内容を確認し、MD337として回数を5回に統一する事が了承されている。

内容はA地区のマニュアルを参考にし、準地区で検討し、活用する事が申し合わされた。

（A地区のマニュアルやスケジュールはYCE共通フォルダにアップされている）各地区の5日間プログラムを共有していくことが申し合わされた。

#### 6. その他

- ・複合地区LAN（Synology）の共有フォルダ活用について

既に各地区キャビネットからは活用いただいている。

YCE委員も一度アクセスしていただき、活用していくことが申し合わされた。

- ・来日生に日本側でかける保険の金額について、再度確認（3000万以上かけることが可能かどうか）することが申し合わされた。

- ・これまでのキャンプについてまとめた動画（27分）を岡副委員長より提供いただく。複合の共有フォルダにアップして、各地区でも活用いただくことが申し合わされた。

- ・第2回YCE委員会は日本レベルのYCE委員会後、日程を調整する。